

IBM LAN カードオプション Windows XP 印刷設定ガイド

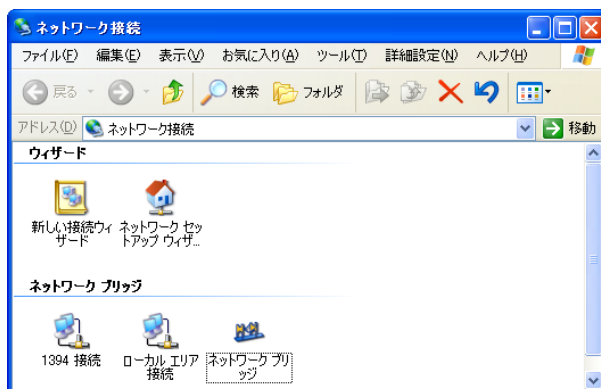
ここでは IBM LAN カードオプション を Windows XP から印刷する為の設定について説明致します。

1. Standard TCP/IP(LPR)の場合

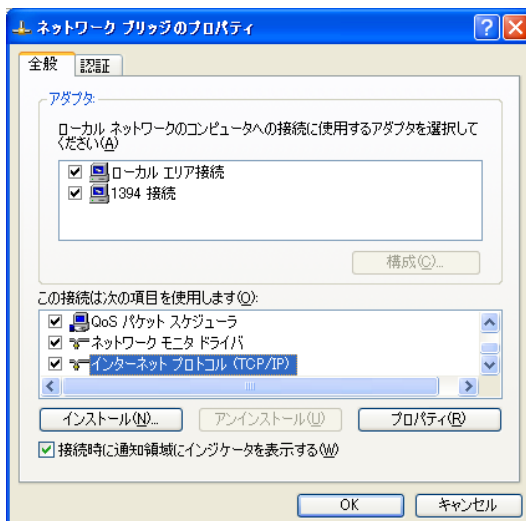
Standard TCP/IP(LPR)を利用し LAN カード・オプションで印刷を行うために必要な設定について説明します。

インターネットプロトコル(TCP/IP)の組み込み

1. Windows XP に Administrator (または同等権限のユーザー) でログインします。
2. 「スタートボタン」から「設定」 「ネットワーク接続」を実行します。



3. 「ネットワーク ブリッジ」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。「ネットワーク ブリッジのプロパティ」画面が表示されますので、一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して「OK」をクリックすると必要なファイルがコピーされ、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれます。



4. 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックして、使用する環境に適した IP アドレス等の設定を行ってください。

5. LAN カード・オプションと TCP/IP を使用して通信ができることを確認してください。

【ご注意】既に「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれている場合は必要ありません。

プリンターの作成 (Standard TCP/IP(LPR・ポート 9100)の場合)

< 前提条件 >

Windows XP がイーサネットに接続されており、TCP/IP を使用して LAN カード・オプションと通信ができることを前提とします。LAN カード・オプションには、適切な IP アドレス（必要に応じて、サブネットマスク、デフォルトルータ(ゲートウェイ)アドレス）が設定されているものとします。

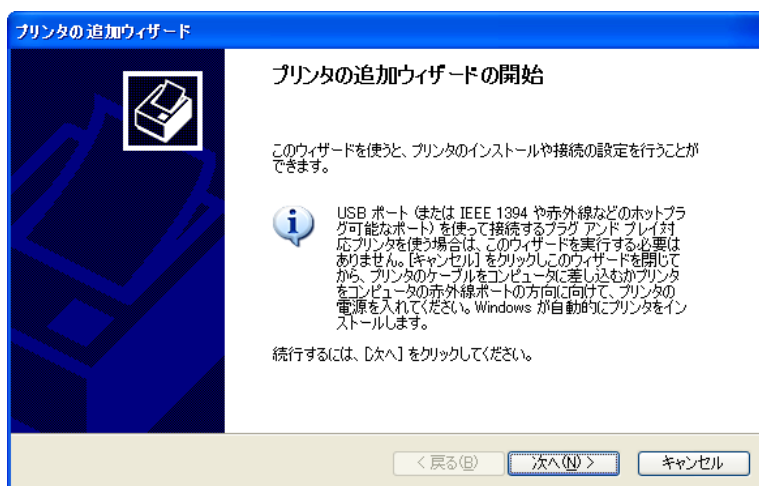
< 使用環境 >

本マニュアルでは、下記の環境にて実施した場合を例としています。

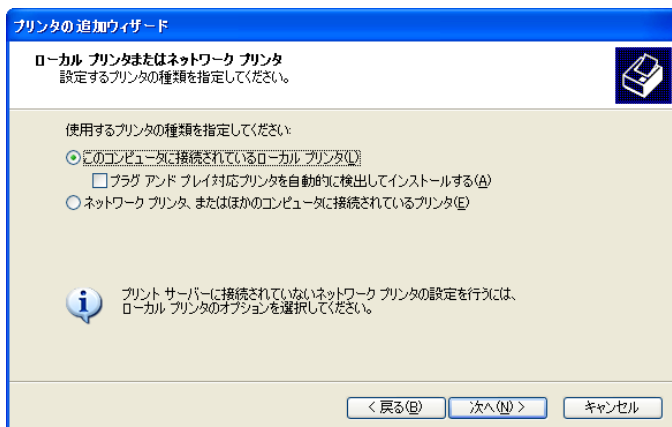
使用 OS	Windows XP Professional
使用 Printer	IBM 5587-L20
使用 Printserver	LAN カード・オプション(Defalut 設定 IP アドレス=100.100.100.100)

1. スタートメニューより、「設定」 「プリンター」を選択します。「プリンターの追加」をダブルクリックします。

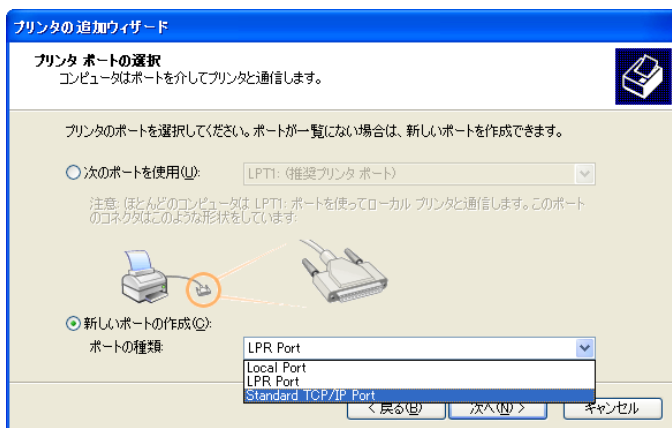
2. 「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。



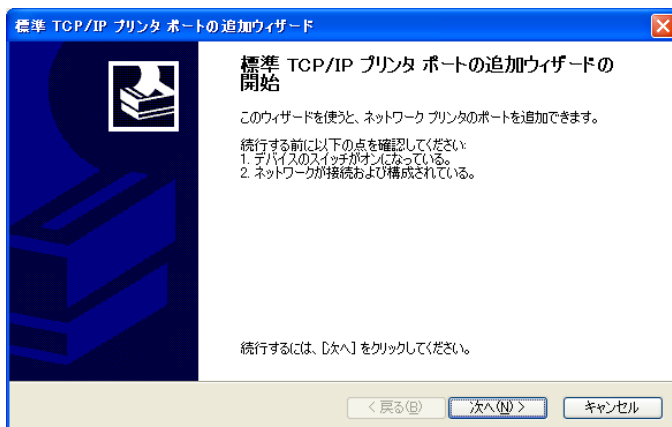
3. 「ローカルプリンター」を選択し、「次へ」をクリックします。「プラグアンドプレイプリンターを自動的に検出してインストールする」にはチェックを入れないでください。



4. 新しいポートの作成で「Standard TCP/IP Port」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。



6. LAN カード・オプションに設定した IP アドレスを入力し、「次へ」をクリックしてください。ポート名は、ユニークなものに限ります。デフォルトでは、「IP_入力した IP アドレス」が入ります。

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか?

希望のデバイスのプリンタ名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンタ名または IP アドレス (A): 10.1.4.203

ポート名 (P): IP_10.1.4.203

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

7. ポートの追加で IP アドレスを入力すると、その IP アドレスにアクセスし、プリンターの情報を取得する機能が用意されていますが、LAN カード・オプションはこの機能をサポートしていませんので「カスタム」を選択し、「設定」をクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポート情報がさらに必要です。
デバイスを識別できませんでした。

検出したデバイスの種類が不明です。以下の点を確認してください:

1. デバイスが正しく構成されている。
2. 前のページのアドレスが正確である。

前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確である場合は、デバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類

標準 (S) Generic Network Card

カスタム (C) 設定 (E)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

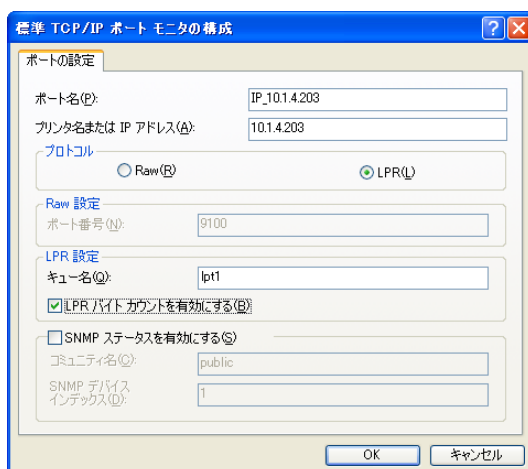
「設定」をクリックすると、「標準 TCP/IP ポートモニターの構成」のデフォルト値が表示されますので、設定を変更してください。

Standard TCP/IP(LPR)の場合

プロトコルを「LPR」、キュー名を「lpt1」に変更してください。「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックをしてください。

【ご注意】”SNMP ステータスを有効にする”機能には対応していませんので、チェックしないでください。

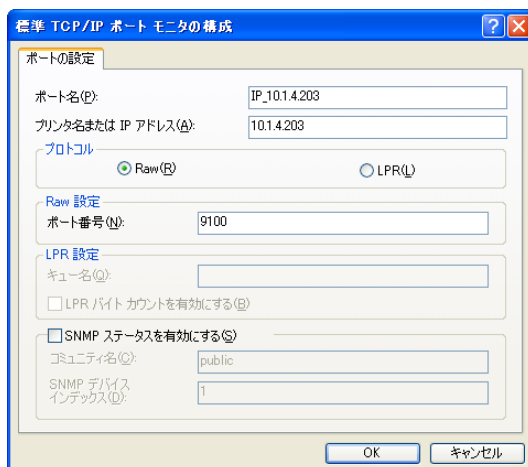
< 標準 TCP/IP ポート 모니터の構成の変更画面 >



「OK」をクリックすると、「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。

Standard TCP/IP(ポート 9100)の場合

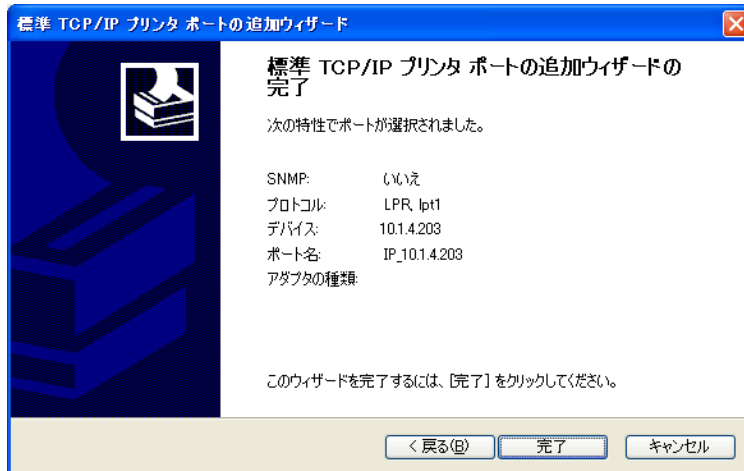
標準 TCP/IP ポート 모니터の構成のデフォルト画面から、「OK」をクリックすると、「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面が表示されます。



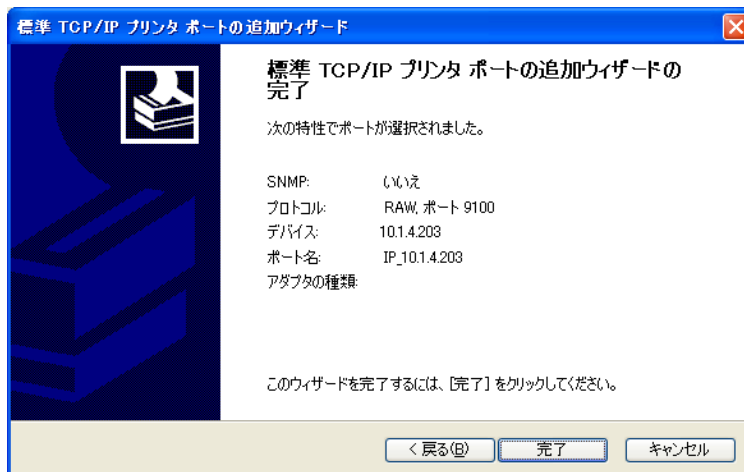
【ご注意】”SNMP ステータスを有効にする”機能には対応していませんので、チェックしないでください。RAW(Port9100)機能は、片方向通信（送信）のみ対応しています。

- 8 . 設定を行った内容が表示されますので間違いがないか確認して、「完了」をクリックしてください。

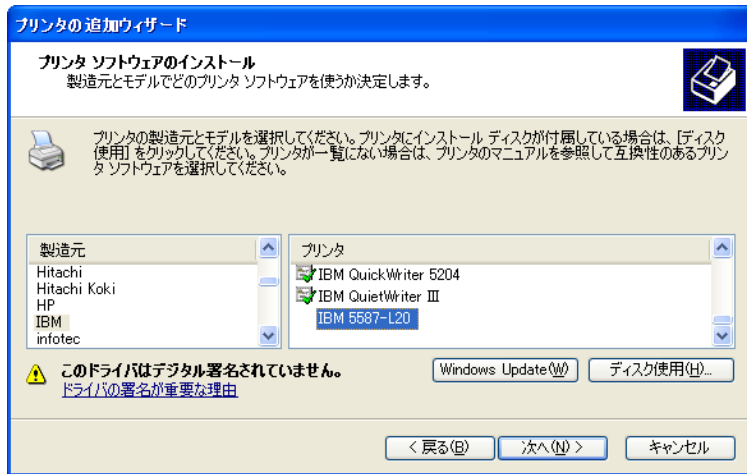
Standard TCP/IP(LPR)の場合



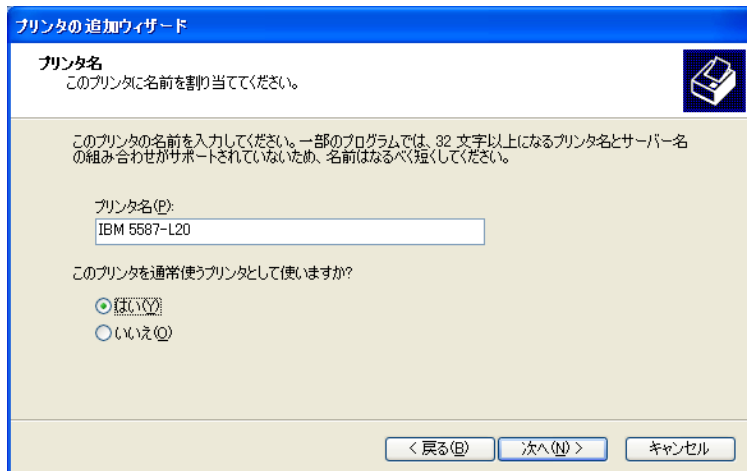
Standard TCP/IP(ポート 9100)の場合



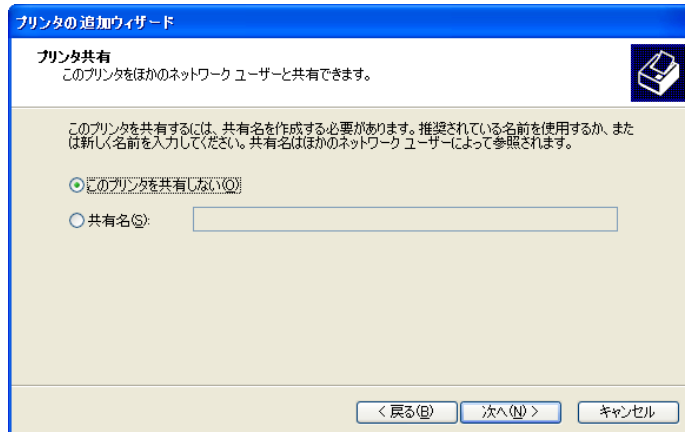
9. 「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、LAN カード・オプションに接続しているプリンターのドライバーを選択し「次へ」をクリックします。



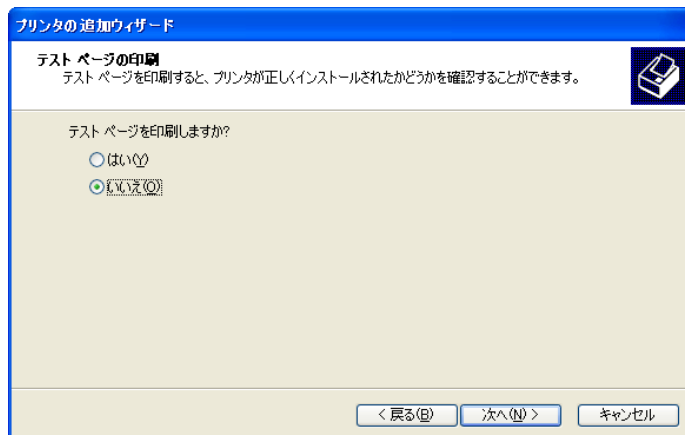
10. 任意のプリンター名を設定し、通常使用するプリンターに設定する場合は「はい」を選択して「次へ」をクリックします。



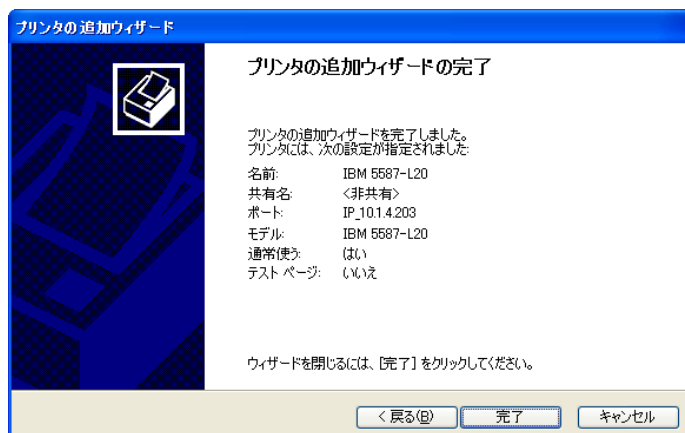
- 1 1 . プリンターの共有設定を行う画面が表示されますので、必要に応じて設定して「次へ」をクリックしてください。



- 1 2 . テストページの印刷画面が表示されますので、テストページ印刷を行う場合は「はい」にチェックをして、「次へ」をクリックしてください。



- 1 3 . 正常にプリンターが作成された場合は、次のような画面が表示されますので「完了」をクリックしてください。これでプリンターの作成は終了です。

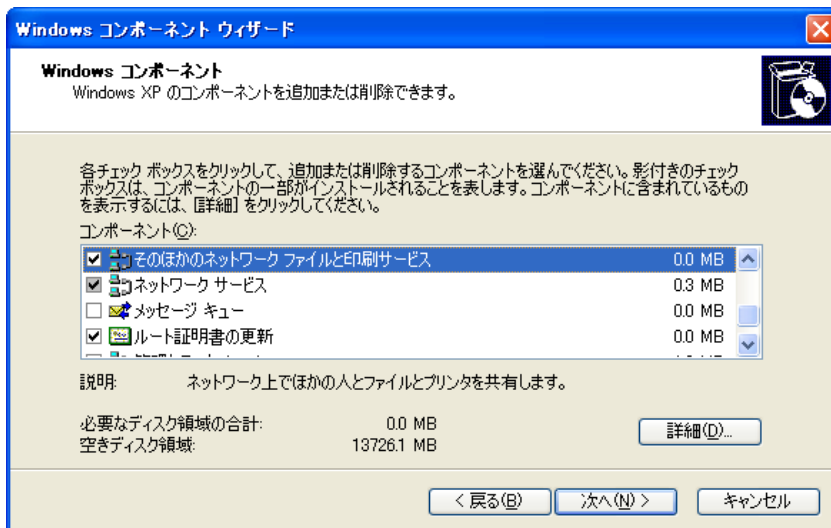


2. LPR PORT を有効にする方法について

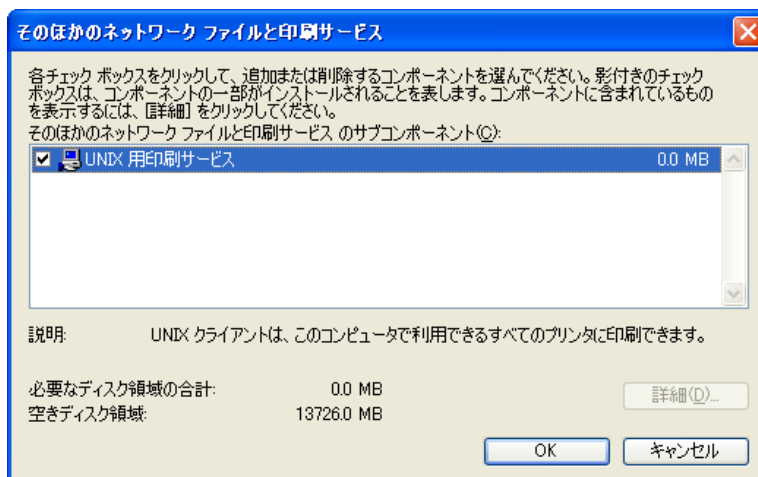
WindowsNTでサポートしているLPR PORTの機能を使用する必要がある場合（UNIX用印刷サービスを使用する必要がある場合）にのみ参照ください。

【ご注意】 LPR PORTは、WindowsNTでサポートしていたLPRモニターのため複数ジョブ印刷（11以上の印刷ジョブがプリントマネージャー上に存在している場合）時に、11個の印刷ジョブを処理する毎に、Windows XPから一定時間印刷要求を行わない問題が発生しますので、通常は、Standard TCP/IP(LPR)を使用してください。

1. Windows XP上で、「スタート」「設定」「コントロールパネル」を実行し、「プログラムの追加と削除」を起動します。
2. 「Windowsコンポーネントの追加と削除」を選択します。
3. 「Windowsコンポーネントウィザード」が表示されますので、「その他のネットワークファイルと印刷サービス」をチェックします。



4. 「詳細」をクリックし、「UNIX 用印刷サービス」にチェックを入れて「OK」をクリックします。正常に終了すると、「Windows コンポーネントウィザードの完了」が表示されます。これで、「LPR PORT」を有効にする設定は完了です。



【ご注意】「UNIX用印刷サービス」は、「スタート」「設定」「ネットワーク接続」の中の、「ネットワークブリッジ」の設定で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が組み込まれていないと表示されません。

3. IPP(Internet Printing Protocol)を使用して印刷する

IPP とは

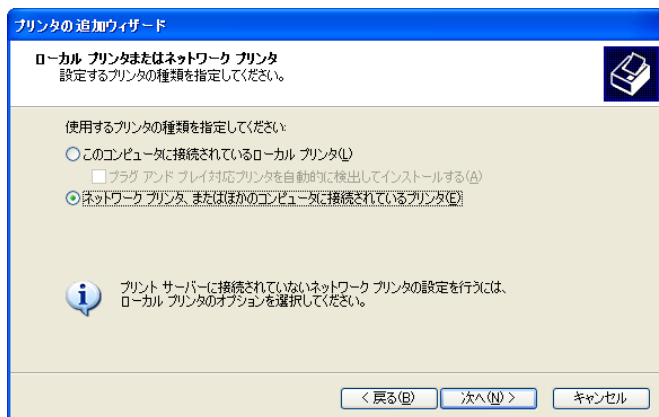
Internet Printing Protocol(IPP)とは、HTTP を使用して印刷データを送信することにより、インターネット経由でのリモートプリントを実現する機能です。LAN カード・オプションは、標準で IPP Ver1.0 (RFC2565 - 2569 の一部) の機能を実装していますので、Windows XP の標準クライアントを使用することでインターネットを経由した印刷が可能となります。

【ご注意】FireWallの設定によっては、インターネットを経由した先のLANカード・オプションに接続できないことがあります。

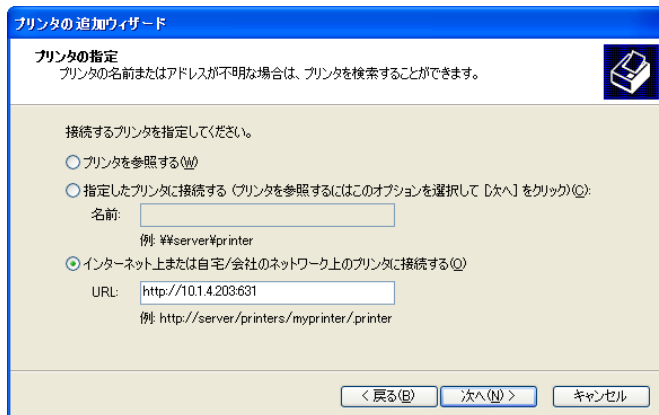
IPP 印刷設定手順

1. スタートメニューより、「設定」「プリンター」を選択します。「プリンターの追加」をダブルクリックします。
2. 「プリンターの追加ウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックしてください。

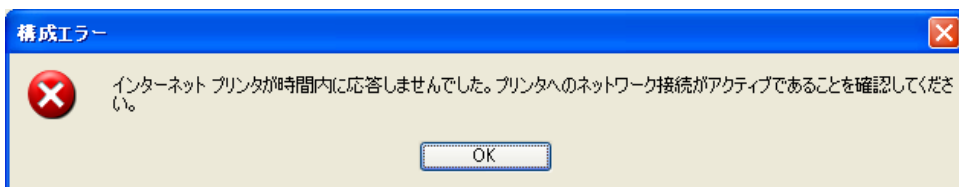
3. 「次へ」をクリックし、「ネットワークプリンター」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。



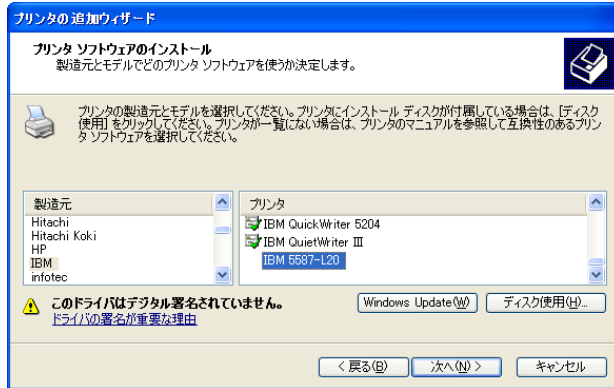
4. 「インターネットまたはイントラネット上のプリンターに接続します」にチェックを入れて、URL を指定します。URL の指定方法は、「http://**.*.*.*.* (LAN カード・オプションに設定した IP アドレス): 631」です。この例では、LAN カード・オプションのデフォルト IP(100.100.100.100)を指定しています。設定したら、「次へ」をクリックします。



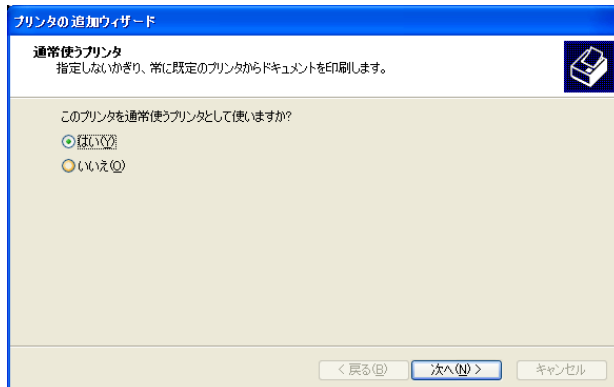
- 【ご注意】**上記設定の上、LANカード・オプションと正しく通信が行えない場合は、以下のような画面が表示されますので、4で指定した内容が正しいかどうか、またはInternetを経由した先にLANカード・オプションが設置されている場合は、FireWallが正しく設定されているかを確認ください。



5. プリンターの追加ウィザードが表示されますので、LAN カード・オプションに接続されているプリンターのドライバーを指定してください。



7. プリンタードライバーのインストールが終了すると、通常使うプリンターにするかどうかのメッセージが表示されますので、指定して「次へ」をクリックします。



8. 設定が終了すると、現在設定した内容が表示されますので、「完了」をクリックしてください。これで、プリンターの作成は終了ですのでテスト印刷を実行して正常に印刷されることを確認ください。

